



末田まさひこ 市政ニュース

No.38 2015.4.
発行：日本共産党
倉敷市議会議員団
倉敷市西中新田 640
TEL086-426-3767

庶民大増税に反対し、憲法を守りぬきます。

日本共産党倉敷市議会議員 末田 正彦 sueda@mx7.kct.ne.jp TEL086-470-0662 FAX086-470-0668

2月定例市議会報告

(2月17日～3月13日)

2月定例市議会は、2015年度一般会計当初予算案、条例案など104議案を原案通り可決しました。一般会計は、1810億7924万円(前年度比104.8%)となり、過去最大規模となっています。全会計では、3638億1992万円(前年度比106.9%)となっています。

遅れている「子どもの医療費無料化」を「入院医療費を中学3年生まで」引き上げるとしたことや、一般会計からお金を回すことによって「国保料据え置き」をしたことなど、積極的な面はありました。

しかし、巨大な学校給食共同調理場建設や中洲認定こども園の給食調理外部委託、介護保険料の大幅値上げなど問題点も多くありました。

また、党市議団は、一般会計当初予算案、介護保険関連議案、高梁川流域連携中枢都市圏形成に係る連携協約など15議案に反対しました。



一般質問に立つ末田正彦議員 (3/5)

伊東市長は、「地方創生」に前のめいだが？

「集約とネットワーク化」を進める新たな広域連携は、公共施設や行政サービスなどの統廃合で、行政サービス後退と住民自治をゆがめる危険があります。さらにその先には、さらなる地方再編と道州制導入の狙いが見えます。これでは地方圏域の再生にはつながりません。連携中枢都市圏構想で、周辺部の衰退がさらに進むのではないかと危惧されています。

フォト日記



1月11日 倉敷市成人式来賓出席



2月1日 市政報告会(稗田町第一ふれあい集会所)

無料生活相談：毎月第1, 第3水曜日(公務等で日程変更の場合あり) 9:30～12:00 日本共産党児島後援会事務所にてお気軽にご連絡ください。TEL086-470-0662

巨大な共同調理場建設は約束違反、

学校給食調理場整備は単独校方式で！

伊東香織市長は、市内4か所の学校給食共同調理場（倉敷約4600食、倉敷北約3400食、玉島約2600食、船穂約700食）を集約して、連島町鶴の浦JFE団地跡地に、12000食提供可能な巨大共同調理場を建設する予算3億4582万円を提案、強行しました。

倉敷市では、「21世紀学校給食検討委員会」が、「多様な可能性を持った単独校方式を支持する」という答申（2000年）を出していました。巨大共同調理場建設は、この答申を踏みしめるものになっています。一般質問では、この問題を質しました。

◇倉敷市21世紀学校給食検討委員会 答申に対する教育委員会の基本姿勢を 問う

（質問） 「この答申を可能な限り尊重して
まいりたい」（2001年2月議会山田錦造
教育長答弁）この姿勢は変わらないのか。

2000年12月25日に出された倉敷市21世紀学校給食検討委員会答申は、倉敷市教育委員会教育長から諮問を受け、子どもたちの健やかな成長と健康づくりのための今後の学校給食の役割とあり方について審議を行い、その結果としてまとめられたもの。検討委員会は17回開催され、4回目からは市民に公開で審議が進められ、真摯な議論が行われたと聞いている。そして、「この答申の趣旨に従い、関係者一同が一致協力して、できるだけ早期に具体的な施策が実現されること

を期待する」として答申された。2001年2月定例会で、当時の山田錦造教育長は、「この答申を可能な限り尊重してまいりたい」と答弁している。この基本姿勢は現在も変わらないのか、教育長にお尋ねする。

〈答弁〉 基本的には尊重する。

坂田卓司教育次長は、「基本的には尊重する」と言いつつもあいまいな表現に終始。

また、当時の教育長答弁に対する確認について質問したにもかかわらず、現教育長の井上正義氏は答弁に立たない無責任な態度です。



2月7～8日 第20回議員の学校で研修



3月12日 3.13 重税反対全国統一行動（倉敷会場）



おすまはなちゃん

**◇「多様な可能性を持った単独校方式を支持する」(検討委員会答申)
答申の方向は、活かされてきたのか**

(質問) 「給食調理場の整備については、現在この答申を踏まえて実施計画を策定している」(2001年2月議会山田元教育長)と答弁しているが、この間の経緯は。また、教育委員会が検討を始めていた倉敷市21世紀学校給食新生プランの中で、学校給食調理場の整備についての検討の到達について、基本的に小学校は単独方式。玉島地区3小学校(玉島、乙島、上成)の単独方式の時期については、倉敷市第五次総合計画後期(2006年～2011年)で検討すると書かれている。先送りであり、真面目に検討していないというのが、今の教育委員会の実態だ。

〈答弁〉 坂田教育次長は、「2000年度から単独校及び共同調理場について調査し、更新を行う場合の優先順位等について検討してきた。その当時は、確かにそういう判断がなされていたのかもしれないが、2005年に真備、船穂の2町と合併した。これは非常に大きな社会的な変化だったと考えている。ほっておいたというのではなくて、新しい状況の中で、今後どうあるべきかということを考えなければならない状況に至っている」と合併に原因があるかのような無責任な答弁。

◇議会答弁(2001年2月議会)は、「答申を踏まえて実施計画を策定している」。答弁逸脱は許されない!

(質問) 答申に沿った方向で検討がされなければならないにもかかわらず、2015年度当初予算案に、突如として新共同調理場整備事業費が持ち出された。1万2000食調理可能な巨大調理場を建設するというものだが、この議論の中でも明らかなように、倉敷市21世紀学校給食検討委員会答申で示された給食調理場の整備方針に、真っ向から背を向けるものになっている。議会の答弁にも背き、議会軽視である。さらに、21世紀の学校給食のあり方を真摯に検討した審議会に対する冒瀆である。



〈答弁〉 坂田教育次長は、「新共同調理場整備事業は、教育委員会としては大きな方針変更ではなく、現在行っている共同調理場方式を継続していく中で、施設の更新と捉えている」と答弁。再度質すが、「大きな方針転換ではない」と繰り返すのみで、過去の議会答弁をも真摯に受け止めようとしなかったものでした。



3月12日 岡山県備中県民局来年度予算要望



3月19日 倉敷市立児島小学校卒業証書授与式

「倉敷市21世紀学校給食検討委員会答申」の中で、今後の施設整備のめざすべき基本方向について、次のように記述されています。抜粋してご紹介いたします。

2 今後の施設整備のめざすべき基本方向について

(1) 倉敷市にふさわしい給食調理場のあり方と基本方向について

① 単独校方式と共同調理場方式について

昭和42年、3市が合併し倉敷市となった。給食の実施方式は、各地区合併以前の方式が受け継がれ、施設整備の状況も地区により差が生じてきている。

今後、施設の老朽化に伴う給食施設の建て替えも必要となってくるが、市の施設整備の方針を決め、その方針に従って計画的に建て替えを行うべきである。

単独校方式か共同調理場方式にするかについては、教育効果・健康・安全性・経済性の4つの視点から検討する必要がある。また、地元の意見を反映すべきであり、各学校と地域との関わりも考慮し、2つの方法の違いをよく理解してもらい、学校サイドや保護者に選んでもらうことも必要である。

検討委員会の意見としては、経費的には高いが、多様な可能性を持った単独校方式を支持する。

(平成12年12月25日 倉敷市21世紀学校給食検討委員会答申 25ページ)

答申に示された施設整備の基本方向から大きく逸脱するにもかかわらず、事前に議会に諮ることもなく、検討委員会(開催経費は予算計上されていた)の再開も行わない。さらに、学校関係者、保護者、地域にはまったく知らせることなく、土地購入費・建築設計費という名目で予算を提出してきた伊東市長及び教育委員会の独善ぶりは許されるものではありません。倉敷市政上、大きな汚点を残すものとなるでしょう。

この間の主な参加行事、活動です(1~3月)

- ・ 1/5 日本共産党党旗開き
児島商工会議所新年互礼会
党倉敷地区委員会総会
- ・ 1/8 倉敷市議会 1月臨時会
- ・ 1/9 子ども医療費無料化年齢拡大で県に申し入れ
- ・ 1/11 倉敷市消防出初式(倉敷市民会館)
倉敷市成人式(マスカットスタジアム)
- ・ 1/17 党児島後援会新春の集い
- ・ 1/19 倉敷市議会文教委員会
- ・ 1/28 倉敷市議会議会運営委員会
- ・ 1/29~30 倉敷市議会文教委員会行政視察
- ・ 2/1 市政報告会(稗田町第一ふれあい集会所)
第45回倉敷市児島子ども会文化祭(児島文化センター)
- ・ 2/2 党倉敷地区委員会総会
- ・ 2/4 倉敷市議会 2月臨時会
- ・ 2/7~8 第20回議員の学校
- ・ 2/10 倉敷市議会議会運営委員会
党市議員団2月議会前懇談会(健康福祉プラザ)
- ・ 2/13 南部水道企業団議会
- ・ 2/16 市内視察(倉敷市立中洲幼稚園)
- ・ 2/17 倉敷市議会 2月定例会開会(3/13迄)
- ・ 2/19 岡山県建築士会児島支部役員会
- ・ 2/24~25 倉敷市議会代表質問
- ・ 2/26 倉敷市議会一般質問通告締切
- ・ 3/3~6 倉敷市議会一般質問
- ・ 3/5 末田正彦本会議一般質問登壇
- ・ 3/9 倉敷市議会市民環境委員会
- ・ 3/10 党倉敷地区委員会総会
- ・ 3/12 3.13重税反対全国統一行動(倉敷会場)
党市議員団岡山県備中県民局来年度予算要望
- ・ 3/13 倉敷市議会 2月定例会閉会
- ・ 3/15 地元町内会総会
- ・ 3/17 倉敷市立児島中学校卒業証書授与式
- ・ 3/18 倉敷市立柳田幼稚園卒業証書授与式
- ・ 3/19 倉敷市立児島小学校卒業証書授与式
- ・ 3/20 倉敷市立短期大学卒業証書・学位記授与式
- ・ 3/24 倉敷西部清掃施設組合議会
党倉敷地区委員会総会
- ・ 3/25 倉敷市立柳田保育園卒園証書授与式

